

令和3年度 当初予算の概要



海景色の映えるまち

～地域資源を活かした理想郷の実現～

大崎上島町

目 次

(1)	令和3年度当初予算の全体像	1
①	主な新規、拡充、継続事業	1
②	当初予算の考え方	2
(2)	「海景色の映えるまち」の推進	3
①	「海景色の映えるまち」の実現に向けての施策	3
②	重点配分	4
(3)	予算の内容	6
①	会計別予算総括表	6
②	一般会計予算の状況（推移）	7
③	歳入予算の状況	8
④	目的別歳出予算の状況	9
⑤	性質別歳出予算の状況	10
(4)	特別会計予算の状況	11
(5)	基金・地方債現在高一覧表	13
①	各種基金一覧表	13
②	地方債残高一覧表	14
(6)	主な新規・拡充・継続事業	15
(参考資料)	社会保障財源交付金の充当状況	25

(1) 令和3年度当初予算全体像

① 主な新規, 拡充, 継続事業

各事業の概要はP15から掲載しています

教育

町史編さん事業 教育の島推進事業(島スクール事業)
町立学校情報機器等整備事業
(教育情報化コーディネーター設置事業)

健康

脳いきいき地域活動事業
予防接種事業(高齢者、子供等インフルエンザ予防接種無償化)
わくわく元気ポイント事業 電動車いす購入費助成事業
介護予防団体支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業

活力

大串キャンプ場・野賀海水浴場整備計画策定事業
一時滞在施設運営事業 有償自転車運行事業
サテライトオフィス運営事業 沖浦観光物産館改修事業
中小企業振興対策費 有害鳥獣駆除対策費
U・I ターン者就職支援事業

安心

カーボンリサイクル推進事業 窓口オンライン通話事業
公営住宅建設事業 集会所等太陽光発電システム設置事業
オンデマンド交通サービス実証実験事業
広島中央環境衛生組合負担金 水道有収率向上対策事業
住宅新築改築助成事業 空き家対策事業

令和3年度当初予算の全体像

② 当初予算の考え方

(1) 「海景色の映えるまち」をめざして

海景色には、瀬戸内海の多島美・輝く海・温暖な気候などの自然資源と文化・産業など、島ならではの多種多様な社会資源、さらに、優しさ・癒し・元気といった島に住む人間によって生み出されるすべての効果を含んでいます。

本町の「自然」「文化」「健康」「交流」をキーワードに、町民の総意で描かれた「海景色」がまちづくりに反映されるよう、第2次長期総合計画に掲げられた6つの基本目標により進めてまいります。

(2) 予算要求

上記6つの基本目標のもと、新年度予算は次の3つの基本方針を掲げ、予算編成を行いました。

「町民を守り抜き、ひかり輝くまちづくりを推進」

「迅速かつ積極的な情報の収集、共有、発信の徹底」

「未来へつなぐ財政運営と人材の育成」

海景色の映えるまち

～「地域資源を活かした理想の郷」の実現～

- ◆ 元気に住み続けたい気持ちを実現するまち
- ◆ 地域を愛する人を育てるまち
- ◆ 美しく住みよい環境で暮らすまち
- ◆ 大崎上島流の元気産業を育てるまち
- ◆ 明日を担う人づくりと交流のまち
- ◆ 理解と協働でつくるまち

「海景色の映えるまち」の推進～ひかり輝く大崎上島町～

穏やかな海景色の中、『ひかり輝く大崎上島町』で
あり続けるため、4つの施策に重点配分を行いました。

教育の島構想の推進

【399,991千円】

教育の島推進事業	11,000千円
大崎上島学事業	1,382千円
広島商船高专活性化支援事業	1,000千円
大崎海星高校活性化支援事業	20,676千円
公営塾運営事業	17,575千円
学習交流センター管理運営事業	56,133千円
子ども・子育て支援事業	147,324千円
町史編さん事業	1,869千円
町立学校情報機器等整備事業	12,610千円
文教施設維持管理事業	5,829千円
外国青年招致事業	19,333千円
体験活動推進事業（北広島町体験交流）	1,336千円
人権教育推進事業	1,288千円
文化財保護事業	3,112千円
大崎上島文化センター管理事業（ホール神峰、情報プラザ）	36,106千円
社会体育施設整備事業（大崎小照明改修、東野テニスコート改修等）	63,418千円

健康でいきいきと暮らせる町

【203,981千円】

予防接種事業（高齢者、子供等インフルエンザ予防接種無償化）	80,082千円
わくわく元気ポイント事業	5,413千円
〔介護〕一般介護予防事業（脳いきいき活動等）	6,231千円
母子保健事業（母子包括支援センター）	8,728千円
子育て支援事業	12,000千円
電動車いす購入費助成事業	1,000千円
配食サービス事業	16,328千円
外出支援サービス事業	4,461千円
〔介護〕認知症地域支援・ケア向上事業	4,046千円
高齢者保健事業（低栄養・虚弱防止対策等）	4,861千円
放課後デイサービス施設整備事業	624千円
通所及び通勤等交通費助成事業	1,239千円
地域生活支援事業（障がい者自立支援）	18,140千円
じん臓障害者通院助成事業	3,996千円
生活習慣病対策事業	16,939千円
〔国保〕国保保健指導事業（生活習慣病対策等）	5,572千円
〔国保〕特定健康診査・特定保健指導事業	14,321千円

活力ある地場産業の育成

【157,489千円】

一時滞在施設運営事業（大串ドライブハウス、大串・木江リノベーションハウス）	8,107千円
サテライトオフィス運営事業	5,271千円
地域活力企画事業（有償自転車運行事業等）	2,671千円
観光物産館管理運営費（施設改修等）	19,257千円
観光振興対策事業（大串キャンプ場・野賀海水浴場整備計画策定）	14,080千円
イベント開催・助成事業（花火大会、Happyドライブスロウ開催助成等）	8,140千円
大崎上島U・Iターン者就業支援事業	6,600千円
中小企業振興対策事業（創業・持続化・雇用確保支援）	6,840千円
大崎東地区畑地帯総合整備事業	10,200千円
有害鳥獣駆除対策事業（捕獲報償、柵設置補助等）	19,741千円
かんきつ産地育成事業（レモン、いしじみかん苗木購入補助）	1,000千円
新規就農者育成・支援交付金事業	23,710千円
水産振興対策事業（漁業協同組合補助等）	26,990千円
栽培漁業新魚種導入事業	6,289千円

安心・安全に暮らせる町

【2,049,024千円】

カーボンリサイクル推進事業（脱炭素型社会計画策定）	10,000千円
窓口オンライン通話事業	350千円
町有財産管理事業（集会所等太陽光発電設置等）	84,954千円
地域公共交通再生総合事業（オンデマンド交通実証等）	24,162千円
住宅新築改築助成事業	18,000千円
空き家対策事業（危険建物除却補助）	3,720千円
広島中央境衛生組合負担金	828,477千円
〔水道会計〕水道有収率向上対策事業	5,330千円
常備消防運営事業	214,420千円
非常備消防運営事業（東野垂水排水機場改修、団員報酬等）	150,127千円
消防防災施設管理事業（鯉崎区耐震性貯水槽設置等）	61,024千円
災害対策事業	6,546千円
農業振興対策事業（悪水溜噴水設置、排水機場管理経費等）	27,240千円
林道新設改良事業（丸尾木越線）	7,991千円
道路維持事業	143,722千円
道路新設改良事業（町道明石原田線、上豊広線、草木線等）	97,744千円
河川維持管理事業	22,157千円
急傾斜地崩壊対策事業	57,063千円
〔公共下水〕下水道施設建設事業（農業集落排水統合）	238,220千円

(3) 予算の内容

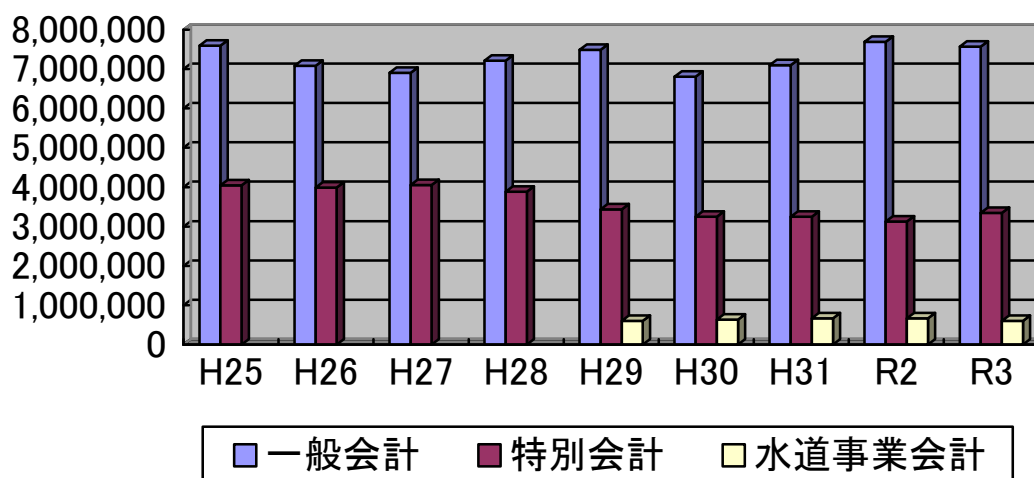
① 会計別予算総括表

(単位：千円)

	令和3年度	増減額	増減率	令和2年度
一般会計	7,567,461	△117,923	△1.5%	7,685,384
国民健康保険事業特別会計	1,002,477	94,638	10.4%	907,839
介護保険事業特別会計	1,557,420	31,019	2.0%	1,526,401
後期高齢者医療保険事業特別会計	180,704	△615	△0.3%	181,319
公共下水道事業特別会計	361,188	169,975	88.9%	191,213
農業集落排水事業特別会計	42,717	△1,154	△2.6%	43,871
漁業集落排水事業特別会計	71,877	△67,073	△48.3%	138,950
港湾管理特別会計	21,094	1,799	9.3%	19,295
漁港管理特別会計	5,392	1,722	46.9%	3,670
交通事業特別会計	94,817	△2,656	△2.7%	97,473
干拓地管理特別会計	6,946	△10,912	△61.1%	17,858
特別会計合計	3,344,632	216,743	6.9%	3,127,889
計(一般会計+特別会計)	10,912,093	98,820	0.9%	10,813,273
水道事業会計	602,041	△65,627	△9.8%	667,668
合計	11,514,134	33,193	0.3%	11,480,941

各会計規模の推移

(単位：千円)



※平成29年度から簡易水道事業は、水道事業会計(企業会計)に移行。

予算の内容

② 一般会計予算の状況（推移）

75億6,746万1千円（前年度比較▲117,923千円 ▲1.5%）

〔物件費、補助費等の減〕

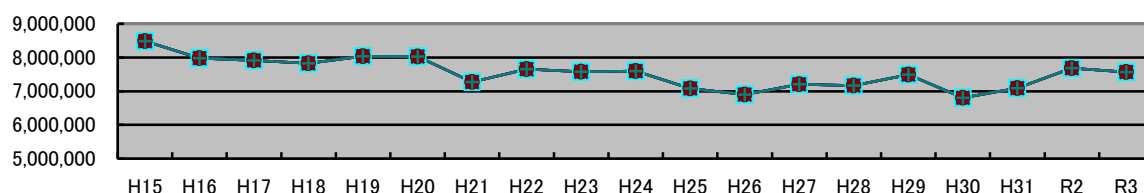
主な増要因：庁舎管理費（本庁舎空調改修等）+92,077、水防費（垂水排水機場改修）109,423
 町有財産管理費（集会所等太陽光発電施設設置）50,257千円等

主な減要因：その他住宅建設事業▲106,696、賃貸住宅建設補助事業▲60,000千円
 社会福祉法人補助事業▲20,000千円、新たな漁港漁場整備事業▲28,691千円
 常備消防運営費▲36,322千円、消防施設整備費▲34,773等

年 度	予 算 規 模	前 年 度 増 減 額	前年度増減率
令和 3 年度	7,567,461	△117,923	△1.5%
令和 2 年度	7,685,384	592,012	8.3%
令和 元 年度	7,093,372	290,561	4.3%
平成30年度	6,802,811	△685,287	△9.2%
平成29年度	7,488,098	321,567	4.5%
平成28年度	7,166,531	△40,180	△0.6%
平成27年度	7,206,711	307,595	4.5%
平成26年度	6,899,116	△179,842	△2.5%
平成25年度	7,078,958	△514,389	△6.8%
平成24年度	7,593,347	17,809	0.2%
平成23年度	7,575,538	△77,535	△1.0%
平成22年度	7,653,073	383,775	5.3%
平成21年度	7,269,298	△760,332	△9.5%
平成20年度	8,029,630	△5,661	△0.1%
平成19年度	8,035,291	209,717	2.7%
平成18年度	7,825,574	△82,832	△1.0%
平成17年度	7,908,406	△69,522	△0.9%
平成16年度	7,977,928	△505,597	△6.0%
平成15年度	8,483,525	-	-

一般会計当初予算規模の推移

（単位：千円）



予算の内容

③ 歳入予算の状況

(単位:千円)

歳入	予算額				備考
	令和3年度(a)	令和2年度(b)	増減額(c)=(a)-(b)	増減率(c)/(b)	
町税	1,190,742	1,280,456	△ 89,714	△ 7.0	自主財源
地方譲与税	46,473	49,332	△ 2,859	△ 5.8	
利子割交付金	680	745	△ 65	△ 8.7	
配当割交付金	2,861	3,039	△ 178	△ 5.9	
株式等譲渡所得割交付金	2,734	1,524	1,210	79.4	
法人事業税交付金	11,920	9,326	2,594	27.8	
地方消費税交付金	174,793	181,644	△ 6,851	△ 3.8	
自動車税環境性能割交付金	6,736	6,769	△ 33	△ 0.5	
地方特例交付金	5,124	1,154	3,970	344.0	
地方交付税	2,694,000	2,660,000	34,000	1.3	
普通交付税	2,480,000	2,440,000	40,000	1.6	
特別交付税	214,000	220,000	△ 6,000	△ 2.7	
交通安全対策特別交付金	479	551	△ 72	△ 13.1	
分担金及び負担金	119,028	115,850	3,178	2.7	自主財源
使用料及び手数料	108,220	111,446	△ 3,226	△ 2.9	自主財源
国庫支出金	455,632	419,976	35,656	8.5	
県支出金	408,124	388,765	19,359	5.0	
財産収入	39,624	40,715	△ 1,091	△ 2.7	自主財源
寄附金	43,301	30,001	13,300	44.3	自主財源
繰入金	449,819	704,603	△ 254,784	△ 36.2	自主財源
繰越金	1	1	0	0.0	自主財源
諸収入	123,770	133,693	△ 9,923	△ 7.4	自主財源
町債	1,683,400	1,545,794	137,606	8.9	
計	7,567,461	7,685,384	△ 117,923	△ 1.5	

※町税については、固定資産税が減少しました。

※地方交付税については、主に普通交付税が増加しました。

※国庫支出金については、道路橋りょう費国庫補助金などにより増加しました。

※県支出金については、衆議院議員選挙費などにより増加しました。

※財産収入については、財政調整基金残高等の影響により減少しました。

※繰入金については、財政調整基金やふるさとづくり基金からの繰入が減少しました。

※町債については、庁舎改修事業、太陽光発電設備設置事業等により増加しました。

予算の内容

④ 目的別歳出予算の状況

(単位:千円)

歳 出	予 算 額				備 考
	令和3年度(a)	令和2年度(b)	増減額(c)=(a)-(b)	増減率(c)/(b)	
議会費	73,713	75,482	△ 1,769	△ 2.3	
総務費	1,347,720	1,139,583	208,137	18.3	
民生費	1,452,969	1,511,154	△ 58,185	△ 3.9	
衛生費	1,380,968	1,311,578	69,390	5.3	
労働費	15,000	15,000	0	0.0	
農林水産業費	327,747	459,694	△ 131,947	△ 28.7	
商工費	178,033	153,762	24,271	15.8	
土木費	648,811	714,858	△ 66,047	△ 9.2	
消防費	442,400	518,596	△ 76,196	△ 14.7	
教育費	585,778	589,096	△ 3,318	△ 0.6	
災害復旧費	6	6	0	0.0	
公債費	1,111,315	1,193,574	△ 82,259	△ 6.9	
諸支出金	1	1	0	0.0	
予備費	3,000	3,000	0	0.0	
計	7,567,461	7,685,384	△ 117,923	△ 1.5	

※総務費については、町有財産管理費、庁舎管理費などが増加しました。

※民生費については、社会福祉法人補助事業などが減少しました。

※衛生費については、感染症対策費、予防接種事業などが増加しました。

※農林水産業費については、林道天満線新設改良費などが減少しました。

※商工費については、中小企業振興対策費などが増加しました。

※土木費については、その他住宅建設事業費などが減少しました。

※消防費については、常備消防運営費などが減少しました。

※教育費については、社会体育施設管理費などが減少しました。

※公債費については、地方債償還が進み減少しました。

予算の内容

⑤ 性質別歳出予算の状況

(単位：千円)

区 分	予 算 額				備考
	令和3年度(a)	令和2年度(b)	増減額(c)=(a)-(b)	増減率(c)/(b)	
義務的経費	人件費	1,092,914	1,069,481	23,433	2.2
	扶助費	513,132	523,304	△ 10,172	△ 1.9
	公債費	1,031,638	1,077,579	△ 45,941	△ 4.3
計	2,637,684	2,670,364	△ 32,680	△ 1.2	
投資的経費	普通建設事業費	883,847	865,216	18,631	2.2
	うち補助事業費	136,064	54,422	81,642	150.0
	うち単独事業費	747,783	810,794	△ 63,011	△ 7.8
	災害復旧事業	6	5	1	20.0
計	883,853	865,221	18,632	2.2	
その他	物件費	1,206,456	1,255,510	△ 49,054	△ 3.9
	維持補修費	96,426	76,844	19,582	25.5
	補助費等	1,907,643	1,971,993	△ 64,350	△ 3.3
	積立金	90,846	64,404	26,442	41.1
	投資及び出資金	0	0	0	0.0
	貸付金	43,400	40,360	3,040	7.5
	繰出金	698,153	737,688	△ 39,535	△ 5.4
	予備費	3,000	3,000	0	0.0
計	4,045,924	4,149,799	△ 103,875	△ 2.5	
合 計	7,567,461	7,685,384	△ 117,923	△ 1.5	

※人件費については、会計年度任用職員の雇用等により増加しました。

※扶助費については、介護給付、生活保護費などにより減少しました。

※公債費については、地方債償還が進み減少しました。

※普通建設費については、町有財産管理費、庁舎管理費等により増加しました。

※物件費については、新たな漁港漁場整備事業の終了等により減少しました。

※補助費等については、社会福祉法人補助事業の終了等により減少しました。

※積立金については、過疎地域自立促進基金などが増加しました。

※貸付金については、奨学金貸付等の見込により増加しました。

※繰出金については、干拓地管理特別会計繰出金などが減少しました。

(4) 特別会計予算の状況

◆ 国民健康保険特別会計

(単位：千円)

	令和3年度	増減額	増減率	令和2年度
歳入・歳出予算額	1,002,477	94,638	10.4%	907,839

(増減要因)

○保険給付費などが増加しました。

◆ 介護保険事業特別会計

(単位：千円)

	令和3年度	増減額	増減率	令和2年度
歳入・歳出予算額	1,557,420	31,019	2.0%	1,526,401

(増減要因)

○居宅介護サービス給付費などが増加しました。

◆ 後期高齢者医療保険事業特別会計

(単位：千円)

	令和3年度	増減額	増減率	令和2年度
歳入・歳出予算額	180,704	△615	△0.3%	181,319

(増減要因)

○賦課徴収費などが減少しました。

◆ 公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

	令和3年度	増減額	増減率	令和2年度
歳入・歳出予算額	361,188	169,975	88.9%	191,213

(増減要因)

○公共下水道施設建設費などが増加しました。

◆ 農業集落排水事業特別会計

(単位：千円)

	令和3年度	増減額	増減率	令和2年度
歳入・歳出予算額	42,717	△1,154	△2.6%	43,871

(増減要因)

○農業集落排水施設管理費などが減少しました。

特別会計予算の状況

◆ 漁業集落排水事業特別会計

(単位：千円)

	令和3年度	増減額	増減率	令和2年度
歳入・歳出予算額	71,877	△67,073	△48.3%	138,950

(増減要因)

- 漁業集落排水事業建設費などが減少しました。

◆ 港湾管理特別会計

(単位：千円)

	令和3年度	増減額	増減率	令和2年度
歳入・歳出予算額	21,094	1,799	9.3%	19,295

(増減要因)

- 一般管理諸費などが増加しました。

◆ 漁港管理特別会計

(単位：千円)

	令和3年度	増減額	増減率	令和2年度
歳入・歳出予算額	5,392	1,722	46.9%	3,670

(増減要因)

- 一般管理諸費などが増加しました。

◆ 交通事業特別会計

(単位：千円)

	令和3年度	増減額	増減率	令和2年度
歳入・歳出予算額	94,817	△2,656	△2.7%	97,473

(増減要因)

- 町営自動車航送船運航事業などが減少しました。

◆ 干拓地管理特別会計

(単位：千円)

	令和3年度	増減額	増減率	令和2年度
歳入・歳出予算額	6,946	△10,912	△61.1%	17,858

(増減要因)

- 干拓地管理事業などが減少しました。

◆ 水道事業会計

	令和3年度	増減額	増減率	令和2年度
収益的支出及び 資本支出の規模	602,041	△65,627	△9.8%	667,668

(増減要因)

- 資本的支出の建設改良費などが減少しました。

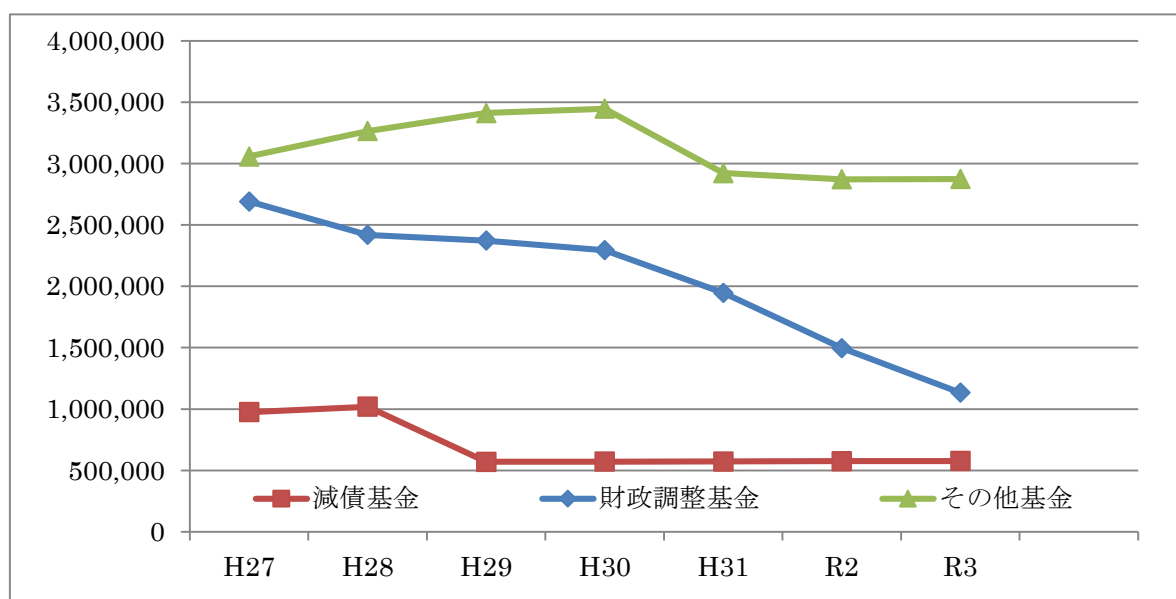
(5) 基金・地方債現在高一覧表

① 各種基金一覧表

各種基金一覧表 (単位:千円)

基金名	H27年度末残高	H28年度末残高	H29年度残高	H30年度残高	R1年度残高	R2度残高見込	R3年度当初 年度末残高見込
財政調整基金	2,690,466	2,418,687	2,372,712	2,296,617	1,946,029	1,496,655	1,133,314
減債基金	975,326	1,018,989	569,808	571,339	572,928	574,747	576,361
ふるさとづくり基金	609,870	591,996	553,912	484,563	403,319	306,313	230,538
垂水団地基金	56,847	69,760	81,933	95,327	91,177	77,225	87,873
長島大橋維持管理基金	109,441	109,096	108,679	108,428	105,592	105,537	105,455
地域福祉基金	108,971	104,171	88,507	83,685	78,703	73,344	67,888
地域振興基金	1,331,502	1,473,873	1,540,569	1,557,391	1,561,724	1,566,665	1,571,062
過疎地域自立促進基金	347,431	434,903	516,580	596,968	663,929	724,535	793,505
共同墓地基金	17,480	17,485	17,489	17,536	18,335	18,378	18,430
その他特定目的基金 計	2,581,542	2,801,284	2,907,669	2,943,898	2,922,779	2,871,997	2,874,751
土地開発基金(現金のみ)	206,756	206,756	206,756	206,756	206,756	206,756	206,756
国光奨学金基金(貸付金を含む)	12,749	12,751	12,753	12,755	12,771	12,783	12,795
古田奨学金基金(貸付金を含む)	50,531	50,752	50,947	51,078	51,158	51,217	51,276
定額運用基金 計	270,036	270,259	270,456	270,589	270,685	270,756	270,827
国保基金	87,565	63,399	93,421	70,873	71,044	71,214	74,624
介護給付準備基金	50,716	76,481	92,768	112,553	140,201	155,666	156,061
下水道事業減債基金	19,553	6,179	0	2,441	4,019	15,998	16,764
大串干拓地整備基金	48,921	47,040	47,052	46,016	41,439	37,932	34,226
特別会計基金 計	206,755	193,099	233,241	231,883	256,703	280,810	281,675
総計	6,724,125	6,702,318	6,353,886	6,314,326	5,969,124	5,494,965	5,136,928

(単位:千円)



基金・地方債現在高一覧表

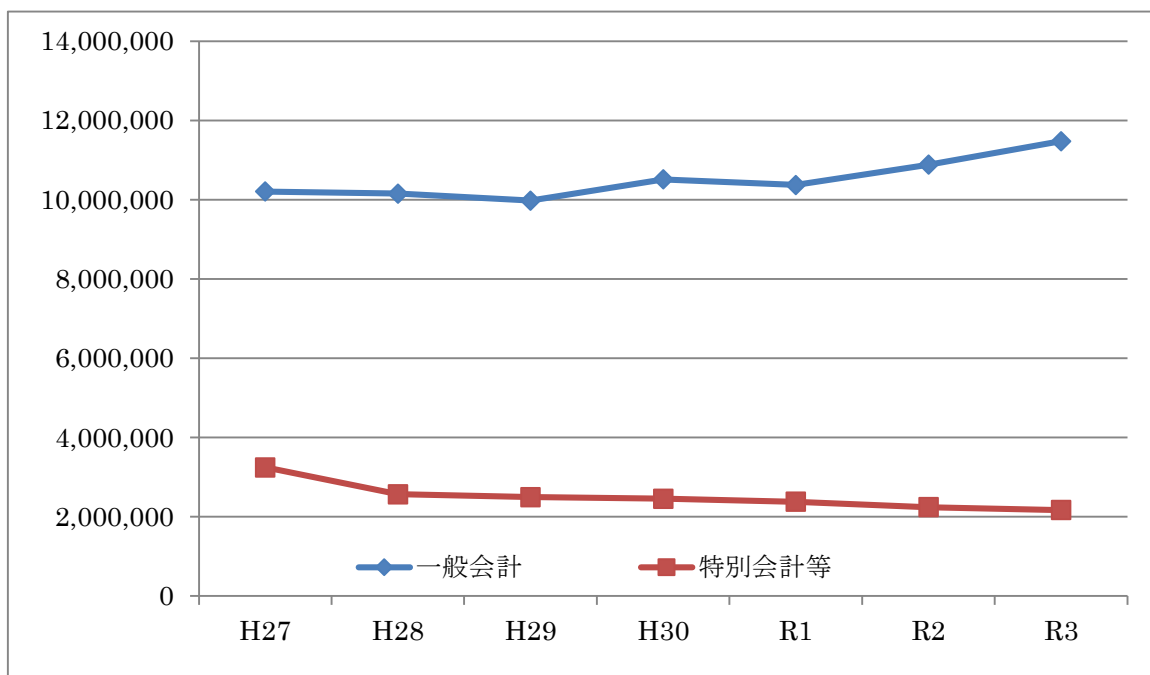
②地方債残高一覧表

地方債残高一覧表

(単位:千円)

会計	H27年度末残高	H28年度末残高	H29年度末残高	H30年度末残高	R1年度末残高	R2年度末見込	R3年度当初年度末見込
一般会計	10,209,035	10,154,184	9,978,527	10,513,657	10,375,362	10,886,871	11,478,172
簡易水道事業特別会計	944,611	927,221					
公共下水道事業特別会計	1,133,913	1,091,149	1,050,521	1,005,968	963,448	912,537	926,223
農業集落排水事業特別会計	198,219	186,496	180,854	199,088	187,494	174,868	163,991
漁業集落排水事業特別会計	332,694	315,482	297,908	287,163	273,139	254,429	240,723
交通事業特別会計	47,000	47,000	47,000	43,211	39,399	35,565	31,707
水道事業会計			921,070	920,227	917,127	1,006,057	993,773
合計	12,865,472	12,721,532	12,475,880	12,969,314	12,755,969	13,270,327	13,834,589

(単位:千円)



(6) 主な新規・拡充・継続事業

◎新規、■拡充、◇継続

令和3年度に行う主な事業を紹介します

教育の島構想の推進

◎ 町史編さん事業 (教育課)

【予算額】 1, 869千円

【事業概要】旧町ごとに存在する郷土史や歴史資料等を収集整理し、大崎上島町新町発足後、初の統一化した町史を編さんします。新たな郷土史学習ツールとして活用するなど、郷土愛の醸成に役立てます。

■ 町立学校情報機器等整備事業 (教育課)

教育情報化コーディネーター設置事業

【予算額】 4, 293千円

【事業概要】国のGIGAスクール構想に呼応し、児童生徒1人一台のPC端末を活用した授業を効率的に行うため、操作に精通したコーディネーターを小中学校に設置し、サポート体制を築きます。



◇ 大崎上島学事業 (教育課)

【予算額】 1, 382千円

【事業概要】学校教育活動を通じ、大崎上島の自然、伝統文化、産業等を教材として学び、生きる力を育み、大崎上島の良さを認識します。

◇ 教育の島推進事業 (総務企画課 教育の島推進室)

島スクール事業

【予算額】 8, 250千円

【事業概要】高校、大学への進学が本町の若年層の流出要因ともなっています。首都圏の大学や企業と連携したプロジェクトにより、島を離れなくとも、地元で興味あることが学べ、実践できる環境を整えることで、町民の教育機会の拡充を図ります。

健康でいきいきと暮らせる町 <健康対策>

◎脳いきいき地域活動事業【介護保険特別会計】(福祉課)

【予算額】 621千円

【事業概要】 チェックリストにより、軽度の認知機能低下該当者を抽出し、維持改善効果が期待される「予防プログラム」により支援していきます。初年度は、1会場4カ月間の開催でモデル的に実施します。



◇予防接種事業 (保健衛生課)

高齢者、子ども、妊婦インフルエンザ予防接種無償化

【予算額】 23,099千円

【事業概要】 高齢者等のインフルエンザ予防接種を無償化し、感染症の予防を推進します。

(対象)

高齢者(65歳以上、障害手帳1級を有する60歳~64歳)

子ども(生後6カ月~中学生)、妊婦

◇わくわく元気ポイント事業 (保健衛生課)

【予算額】 5,413千円

【事業概要】 40歳からの健康づくりを応援する為、健康づくりへの取組や各種保健事業等(健診受診、講演会等)への参加に対し、ポイントを付与。1ポイント100円換算で、集めたポイント(5ポイント以上)に応じ商工会おと姫カードを交付します。

◇介護予防団体支援事業【介護保険特別会計】(福祉課)

【予算額】 1,650千円

【事業概要】 週に1回以上の活動頻度で、介護予防に取り組む団体に対し、運動用品等購入経費に対し、5万円を上限に補助します。

健康でいきいきと暮らせる町 <高齢者・障がい福祉>

◇ 電動車いす購入費助成事業 (福祉課)

【予算額】 1,000千円

【事業概要】 高齢者等の電動車いす（シニアカー）の購入等に対し、費用の一部を助成します。

購入費：1/3（上限10万円・1世帯1台まで）

◇ 認知症地域支援・ケア向上事業 【介護特別会計】(福祉課)

【予算額】 4,046千円

【事業概要】 認知症地域支援推進員の設置により、認知症の正しい理解と適切な対応を普及し地域への働きかけと家族を支援します。

◇ 高齢者保健事業 (保健衛生課)

【予算額】 4,861千円

【事業概要】 低栄養状態と診断された高齢者を対象に、栄養、口腔、運動面から指導サポートし、フレイル（虚弱）等に取り組みます。

◇ 放課後デイサービス施設運営事業 (福祉課)

【予算額】 624千円

【事業概要】 旧大崎幼稚園舎を、障がい児放課後児童クラブの施設として活用していきます。

◇ 通所及び通勤等交通費助成 (福祉課)

【予算額】 1,239千円

【事業概要】 障害福祉サービス事業所等への通所及び通勤に対し、交通費の一部を助成します。

通所：3/4 通勤：1/2



健康でいきいきと暮らせる町

<出産・育児>

■ 母子保健事業 (保健衛生課)

【予算額】 8,728千円

【事業概要】 役場木江支所における母子包括支援センターで、保健師等が産前から産後、そして育児に対する切れ目のないサポートを行います。また、産後ケアにも重点を置き、健診助成や産後健診機関との連携を図り、サポートしていきます。



健康でいきいきと暮らせる町

<食生活改善>

■ 生活習慣病対策費 (保健衛生課)

【予算額】 16,939千円

【事業概要】 がん講演会、がん検診受診勧奨や食生活改善推進員の育成等により、総合的な生活習慣病対策普及啓発を行います。
令和3年度は新たに、集団検診結果から、生活習慣病のリスクがある方を対象に、3か月間の健康教室を開催します。

◇ 国保保健指導費事業 (国保特別会計)(保健衛生課)

【予算額】 5,572千円

【事業概要】 検査結果等から生活習慣病の発症、重症化予防につなげるため、「エンジョイ健康セミナー」「エンジョイプラスワン」の開催により、医師、健康運動指導士による健康学習と、個別指導を実施し、改善にむけサポートします。



◇大崎上島町 U・I ターン者就職支援事業 (地域経営課)

【予算額】 6, 600千円

【事業概要】 地元企業、農業、漁業各部門での U・I ターン者を対象とした就業支援金を支給し、定住及び地場産業への定着を図ります。

◇中小企業振興対策費 (地域経営課)

【予算額】 6, 840千円

【事業概要】 町内の中小企業の経営基盤整備や持続的な発展を支援するため、支援金を支給します。

(創業支援) 50万円 (持続化支援) 30万円

(人材確保支援) 島外通勤者の島外駐車場代金に対し月額2千円

■ 有害鳥獣駆除対策費 (地域経営課)

【予算額】 19, 741千円

【事業概要】 有害鳥獣駆除のサポート体制を整備し対策に取り組んでいます。

(捕獲報奨金) 捕獲者と止め刺し者へ交付します。

(柵設置管理委託) 柵の設置者に正しい設置方法を指導します。

(被害防止事業補助金) 防護柵等の設置者へ交付します。

(広域対策モデル事業) 地域単位で柵設置や管理方法を実演研修し、対策方法を普及するための資材費を補助します。



◇かんきつ産地育成事業 (地域経営課)

【予算額】 1, 000千円

【事業概要】 レモンといしじみかんの苗木購入補助を行い、生産普及の拡大を支援しています。 補助額：1本に対し200円

◇大崎東地区畑地帯総合整備事業 (建設課)

【予算額】 10, 200千円

【事業概要】 農地の大区画化や水利の整備により、地場製品の生産拡大や担い手の確保等に向け、取り組んでいます。(県営事業への負担金)

◎ 一時滞在施設運営事業 (総務企画課)(地域経営課)

【予算額】 8, 107千円

【事業概要】 既設のトライアルハウス及び空き家をリノベーションした一時滞在施設を運営し、定住並びに交流を促進します。

施設戸数：大串地区3戸、木江地区1戸



◇ サテライトオフィス運営事業 (総務企画課)

【予算額】 5, 271千円

【事業概要】 町内に整備したサテライトオフィスを活用し、町外から積極的な企業誘致に継続して取り組みます。



◎ 有償自転車運行事業 (企画調整諸費)(総務企画課)

【予算額】 1, 255千円

【事業概要】 白水港及び垂水港へ計10台のシェアサイクルを設置します。自転車は元の場所以外で返却が可能。フェリー便の課題であるスムーズな乗り継ぎ環境を整備します。利用はスマートフォンのアプリから登録後、開錠や支払いができます。

利用：15分100円



◎ 大串キャンプ場・野賀海水浴場整備計画策定事業

〈観光振興対策諸費〉(地域経営課)

【予算額】 4,674千円

【事業概要】 町内の観光スポットである大串キャンプ場と野賀海水浴場の利便性を向上し、施設としての魅力アップを図るため、総合的な整備計画を策定します。



◇ 沖浦観光物産館改修事業 〈観光物産館管理運営費〉(地域経営課)

【予算額】 16,240千円

【事業概要】 南の里朝市等で活用されている沖浦観光物産館内に、新たに調理スペース等を設け、地域イベントや地域福祉・観光拠点としてにぎわいの創出を図ります。

◇ イベント開催助成費 (地域経営課)

【予算額】 8,140千円

【事業概要】 各地区花火大会や、トライアスロンなどのイベント開催を積極的に支援し、大崎上島町の活力と観光PRにつなげます。



◎ カーボンリサイクル推進事業 (総務企画課)

【予算額】 10,000千円

【事業概要】 2019年9月の第1回カーボンリサイクル国際会議において、本町はカーボンリサイクル実証研究拠点に指定されました。このことを受け、町は経済産業省と共同で地球温暖化対策としての「脱炭素型地域づくり」に向けて積極的に取り組んでいきます。



※カーボンリサイクルとは、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素を燃料や素材の資源へと再利用することです。

◎ 窓口オンライン通話事業 (住民課)



【予算額】 350千円

【事業概要】 役場本庁と支所間において、担当職員とのオンライン通話を可能にし、町民等の来庁時に円滑な窓口業務により、行政サービスの向上を推進します。

◎ オンデマンド交通サービス実証実験事業



〈地域公共交通再生事業〉 (総務企画課)

【予算額】 19,470千円

【事業概要】 過疎高齢化が進む中で、町民が必要な移動手段を確保できるよう、おと姫バスのオンデマンド運行（依頼に応じた運行）を実証実験し、利便性の向上につなげます。

◎ 公営住宅建設事業 (建設課)

【予算額】 47,777千円

【事業概要】 老朽化した木江地区の町営柿の浦住宅を建て替え、安心、安全な居住環境を確保します。

令和3年度：測量設計

令和4年～5年度：1号棟解体工事・建設工事

令和6年度：2号棟解体工事 【総事業費515,531千円】

◇ 住宅新築改築助成事業 (建設課)

【予算額】 18,000千円

【事業概要】 町内業者により自己の居住する住宅の新築・改築工事をされる方に、助成金を交付します。

(新築・改築助成) 30万円以上の工事 工事費の10% 上限30万円

(空き家活用助成) 対象工事費の1/2 上限100万円

(空き家活用奨励金) 家財等整理のための経費として家主に10万円

◇ 空き家対策事業 (建設課)

【予算額】 3,720千円

【事業概要】 快適な住環境維持のため、危険建物に認定された家屋等の除却費を補助します。 助成額：除却費用の30% 上限30万円

◇ 水道有収率向上対策事業 【水道事業会計】(上下水道課)

【予算額】 5,330千円

【事業概要】 老朽化した管や水道施設等の調査とマッピングにより分析を行います。また、漏水対策や施設の更新により、配水された水道水が、絶えず各家庭へ確実に届けられるよう取り組みます。



◇ 農業集落排水統合事業 【公共下水特別会計】

〈公共下水道施設建設事業〉(上下水道課)

【予算額】 204,069千円

【事業概要】 公共下水道施設と大串地区の農業集落排水施設を統合し、町内下水道維持管理費等の節減に向けた効率化に取り組みます。

◇ 広島中央環境衛生組合負担金 (保健衛生課)

【予算額】 828,477千円

【事業概要】 一般廃棄物処理を本町と東広島市、竹原市とともに共同負担し、運営しています。令和3年度は、町内焼却施設が、東広島市エコパークへの中継施設に生まれ変わります。また、大型パッカー車を購入し、島外搬出のための整備を行います。

安心・安全に暮らせる町 <災害に強いまち>

◎ 集会所等太陽光発電システム設置事業

〈町有財産管理費〉(総務企画課)

【予算額】 53,284千円

【事業概要】 災害時の避難施設に位置づけられている、集会所等に順次、太陽光発電システムを設置し、停電時の電源確保により、防災体制の強化を図ります。また、太陽光発電によるCO₂(二酸化炭素)の削減で地球温暖化対策にも積極的に取り組みます。

(令和3年度は4集会所で整備)



◇ 消防防災設備機材等整備費 (総務企画課)

【予算額】 37,321千円

【事業概要】 火災等有事に備え、消防団積載車の更新を順次行っています。令和3年度は東野外表、大田区の2車両を更新します。また、消防団の機能強化のため、背負い式消火器、自吸式エンジンポンプを整備します。

■ 災害対策事業 (総務企画課)

【予算額】 6,468千円

【事業概要】 令和3年度は町の地域防災計画を改訂します。また、地域の自主防災組織が実施する避難訓練に対し費用を補助し、安心・安全に暮らせる町づくりの推進に取り組んでいます。



◇ 災害時要援護者避難支援事業 (福祉課)

【予算額】 78千円

【事業概要】 避難所での生活が困難な高齢者等に対し、町内福祉施設との連携により、「福祉避難所」を開設し、安心して避難行動がとれる体制を整えます。

(参考資料) 社会保障財源交付金の充当状況

(歳入) 社会保障財源交付金

96,323 千円

(歳出) 社会保障施策に要する経費

1,216,870 千円

(単位:千円)

区分	経費	特定財源			一般財源		
		国・県支出金	町債	その他	うち社会保障財源化分		
社会福祉	障害者福祉	326,330	233,670		3,996	88,664	12,634
	高齢者福祉	149				149	21
	児童福祉	217,086	140,273	6,400	12,000	58,413	8,324
	母子福祉	2,391	1,515			876	125
	生活保護	79,065	57,376		2	21,687	3,090
小計	625,021	432,834	6,400	15,998	169,789	24,194	
社会保険	介護保険	210,333	15,606			194,727	27,748
	国民健康保険	59,330	33,898			25,432	3,624
	小計	269,663	49,504	0	0	220,159	31,372
保健衛生	高齢者医療	219,727	32,623			187,104	26,662
	健康対策	15,839	150		2,145	13,544	1,930
	疾病予防	78,836	1,180			77,656	11,066
	母子保健	7,784	0		67	7,717	1,099
	小計	322,186	33,953	0	2,212	286,021	40,757
合計	1,216,870	516,291	6,400	18,210	675,969	96,323	